

森の風の記憶の

vol.99

白土々呂の滝

令和4年度 秋号(通巻99号)

10月13日発行 まちむら応縁倶楽部 *Mori no Kaze no Kioku*

令和4年9月17日～19日 台風14号

今回、台風14号の襲来によって諸塚村は甚大な被害を受けた。令和4年9月17日～19日にかけて、800mm以上の雨が降りました。加えて台風襲来以前の1週間で400ミリ以上の雨で、地盤は水分が飽和状態になっていた所に台風14号の大雨。道路は至る所で、がけ崩れ、路肩決壊で悲惨な状況になり、孤立した集落が80%を超える程でした。私が住む黒葛原も役場へ通じる道が4本あるが、辛うじて山頂へ上がって大規模林道経由の道1本だけが通行できた。但し、距離で4倍の遠回りである。停電も1週間、携帯電話、固定電話も不通で、迂回路の途中電波の拾える所で、電話と情報収集を行った。椎茸栽培農家は、発電機所有者が多く自家発電が可能であったが村内2カ所のガソリンスタンドが被災していて、西郷までガソリンを買いにいなくてはめに。

停電時に感じていた物、見え隠れしていた物も有りましたが、電気が通じた途端一瞬で文明とやりに引き戻されてもみくちやにされた。

尾形



災害支援・寄付先のご案内

ふるさと納税を通してご支援いただけます。皆様からの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



ふるさとチョイス

<https://www.furusato-tax.jp/>

さとふる

<https://www.satofull.jp/>





黒岳登山で希少植物に出会う

夏のやま学校ぷらっとは、お盆の前後4回にわたり行われました。8月11日7名、18日5名、19日7名、20日8名の参加者で、鹿児島・佐賀・福岡・熊本からお越し下さいました。また、11日、18日にはテレビ・新聞各社の同行取材を受けました。標高約1,200mの黒岳登山口広場に着くと、見晴らしの良い風景と涼しい風に癒されます。およそ30分で黒岳神社・展望台に着き足元の草花を愛でたりして小休止。分岐から直進でキレンゲショウマの群生地ですが、先に黒岳山頂を目指しました。

登山道にはホトトギスの花や綺麗な緑のコケ類、鹿にかじられた樹の幹が散見されます。急登を上ると見晴らしの良い展望所が三か所程現れ、登山開始から一時間程で標高1,455mの黒岳山頂です。七ツ山婦人加工グループの特製竹の皮弁当を開いて昼食休憩の後は石灰岩峰の露出したカゴダキを経由して周回路を通りキレンゲショウマ群生地へ。

キレンゲショウマは、環境省のレッドデータブックで絶滅危惧II類に指定されています。黒岳では数年前から鹿の食害により著しく数を減らしており一帯を保護区域として幾重にもネットを張って保護しています。ツアーでは特別に普段立ち入ることのできない区域内を歩きます。

区域内は緑に生い茂り、アザミ・ミズヒキ・クサアジサイと共にキレンゲショウマの黄色い花が斜面を覗き込むように咲いています。あと一週間程は開花が続くのではないかと思います。ネットの外側には植物が殆どありません。昔は群生をつくっていましたが近年激減し、防護ネットの中でようやく復活しつつあります。

下山の道端にも珍しい苔や花々、蝶の珍客もありました。登山口広場から帰る途中、黒ダキ湧水では清水に冷やしておいたトマトを美味しく頂きました。黒岳だんごの加工場やもろっこはうすに立ち寄って帰路につきました。皆さんの顔は満足げでした。



▲キレンゲショウマ



▲ソバナ

池の窪だより

「秘境でリトリート！体内を断捨離して

自分をリセット！」を终えて

8月26日～29日実施

「たったの3泊4日で心と体がここまで変化するなんて！とても貴重で贅沢な時間でした。」そんな声と、4日前とは明らかに違うスッキリとした顔。自然を満喫しながら心身をリセットできたようでした。人間も自然の一部だと心身で感じられる時間。深い学びがあり、笑いもありました。温かい先生の人柄と深い知識が魅力となったリトリートでした。



大地の呼吸を感じる環境整備

10月30日開催予定

大地は呼吸をしています。私たちの体に血液が流れているように、大地という体には水が流れています。滞ると、血管詰まりならぬ水脈詰まりでどこかに支障が出ます。空気が巡らなくなると、大地も息苦しくなり、不調があれば回復しようとしみます。その治癒力は、ときに私たちにとっての自然災害に…。だとすれば、大地の不調を改善してあげれば自然災害を防げるのでは!?小さなスコップと鎌のできる小さな作業でも、空気や水の滞りが改善され、大地は再生していきます。大地の循環がスムーズな場所には、自然と私たちも深呼吸したくなる心地よさがあるものです。家の周りや畑、足元の大地のできることを皆がやれば、地球上の大地はもっと安心して暮らせる場所になるかもしれません。

もろつか方言かるた

第2回 **か**行の巻

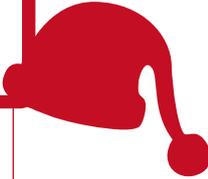
こんたあ
ひさいいが
ぎやあなの
お

“ぎやあな”…
元気な
「あなた 久しぶり
ですね。元気だっ
た？」諸塚弁の
How do you do?



ぐわんたれ
靴下もう
うしてようや

“ぐわんたれ”…
役に立たない
“うしつる”…捨てる



けいの帽子
ぬきいして
ええね

“ぬきい”…温かい

きむくで
焼酎
がっぷり注いだ

“きむく”…純な。濃度
が高い
“がっぷり”…容器
いっぱいに入った様子
飲み過ぎには気を付
けて!



かんたろう
雨上がり
大はっせい

学名:シーボルト
ミミズ 始めて
みた人は悲鳴を
あげること必須
の青色の大きな
ミミズ。車でよけ
るのが大変です。
ウナギ捕りの餌
にもなります



もろつかニュース

NABATABI スタート!

旅の記憶が、暮らしを豊かにする。

NABATABIとは?

「なば」とは、九州の方言で「しいたけ」のこと。地域の特色に由来し「NABATABI」と題したこの旅は、しいたけを食べる旅ではありません。もちろん、食べることも楽しみのひとつですが、暮らしに深く浸透した“しいたけ”だからこそ見える、地域の深部、暮らしの細部に潜む、純度の高い魅力に触れる旅です。

NABATABIの、3つの参加方法。

NABATABIでは、オンライン、リアル、トラストの3つの入口をご用意しております。2022年9月から、順を追って実施していきます。まずはオンラインからスタート。下記URLかQRコードより詳細をご確認ください。



次回は10月29日!おだしの魅力をご案内



季節のやま学校 ぱらっと参加者募集中!

秋

飯干溪谷散策

詳細

11月3日(木・祝) / 4日(金) / 5日(土) 時間:10:00~15:00
会場:諸塚村内 / 飯干地区 集合:しいたけの館21
大人 5,000円/人・子ども 4,000円/人(3歳以上)
※村民は500円引き 体験料・ガイド料・昼食代・消費税込
申し込み受付:開催日の1週間前まで

秋は溪谷散策!今は台風14号の影響で水量も多く流れ落ちる様は、まさに白土々呂。岩を磨きながら滑り落ちるその先は…まあい滝つぼ。まるでウォータースライダーのよう。「白土々呂の滝」迫力ある姿は一見の価値あり!

冬

和紙作りと原料作り

詳細

ミツマタ刈りと和紙漉き 2月11日(土)
ミツマタ皮剥きと和紙漉き 12日(日)
時間:後日公開 会場:諸塚村内 集合:しいたけの館21
大人 5,000円/人・子ども 4,000円/人(3歳以上)※村民は500円引き
※体験料・ガイド料・昼食代・消費税込 申し込み受付:開催日の1週間前まで

今回は、1万円札の原料にもなるミツマタを刈るところから体験スタート!2日目は、刈ったミツマタを蒸して皮を剥ぐ作業を行います。もちろん、両日ともに和紙漉きも実施。大判やハガキを作り、2種類の漉き方を体験します。お楽しみに♪

大地の呼吸を感じる環境整備ワークショップ 風に習う草刈り術・自然災害を防ぐ環境整備

詳細

10月30日(日) 時間:9:30~15:30
会場:池の窪グリーンパーク 大人 3,600円/人・昼食付
講師:上村 洋平~人も自然も喜ぶ環境整備活動家~

心地よい自然な空間をつくる草の刈り方や大地の循環を滞らせない環境整備を学んで災害防止に役立てましょう!(座学と実習)



農家民宿「新家」ののぶちゃんと しいたけ収穫と石窯で手作りピザ



詳細

12月4日(日) / 11日(日) 時間:10:00~15:30
会場:農家民宿「新家」 集合:しいたけの館21
大人 3,500円/人・小学生以下 1,500円/人 定員:8名(最少催行2名)
※体験料・ガイド料・昼食代・消費税込

諸塚最高峰「黒岳」のふもと、豊かな湧水が軒先を流れる農家民宿「新家」で、自家製の小麦やしいたけ、野菜を使ったオンリーワンのピザを作っていただきます! 椎茸の収穫体験や集落散策など山里を楽しむ一日を!

👉お申込・詳細は「もろつかナビ」👈

〒883-1301
宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代 3068 しいたけの館 21 内
一般社団法人 諸塚村観光協会

📞 0982-65-0178 📠 0982-65-0189

✉ ecom@vill.morotsuka.miyazaki.jp
🌐 https://www.morotsuka-tourism.jp/



しぜんと、
つながる。
諸塚村
Morotsuka Vill.

今後、復興に向けて時間はかかると思うが前向きに取り組んで行きたい。

尾形

自分たちで何でもできてしまう村の人々の生きる力が頼もしいです。

金子

飯干の白土々呂滝をツアー下見で久々に訪問。紅葉の森とちょっとアドベンチャーコースな滝の見学をどうぞお楽しみに!

田辺

朝晩は少し肌寒くなりましたね。ほのかに香ればいい匂い、金木犀の花が秋の訪れを感じさせてくれます。

黒木

夏の黒岳は涼しい風が吹いていて、ソバナやクサアジサイやキレンゲショウマの花々に癒されました。

那須

人の強さや温かさをたくさん見て感じた非日常でした。元気付けてくれる好きなもの、とっても大切ですね。

岩切